

全国学力・学習状況調査の結果について

1 調査の概要

- (1) 実施日 平成29年4月18日(火)
- (2) 対象 小学校第6学年の全児童、中学校第3学年の全生徒
- (3) 参加児童・生徒数(国語A)  
区立小学校 5,199人(62校) 【全国(公立)】 小学校 999,683人  
区立中学校 3,352人(29校) 【全国(公立)】 中学校 982,511人
- (4) 調査内容  
① 教科「国語」＝主として「知識」に関する調査(A)  
② 教科「国語」＝主として「活用」に関する調査(B)  
③ 教科「算数・数学」＝主として「知識」に関する調査(A)  
④ 教科「算数・数学」＝主として「活用」に関する調査(B)  
⑤ 質問紙調査＝学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
- (5) 調査目的  
① 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。  
② 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。  
③ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査結果

(1) 小学校

	平均正答率			
	国語A「知識」	国語B「活用」	算数A「知識」	算数B「活用」
世田谷区	80%	64%	84%	56%
都(公立)	76%	60%	81%	49%
国(公立)	74.8%	57.5%	78.6%	45.9%

\*世田谷区の平均正答率は、全ての項目において都(公立)、国(公立)よりも高く、上位層にある。

\*都(公立)の平均正答率は、全ての項目において国(公立)の上位層にある。

(2) 中学校

	平均正答率			
	国語A「知識」	国語B「活用」	数学A「知識」	数学B「活用」
世田谷区	81%	76%	71%	54%
都(公立)	79%	74%	66%	50%
国(公立)	77.4%	72.2%	64.6%	48.1%

\*世田谷区の平均正答率は、全ての項目において都(公立)、国(公立)よりも高く、上位層にある。

\*都(公立)の平均正答率は、全ての項目において国(公立)の上位層にある。

3 調査の結果の活用について

- ・ 個々の学校ごとの平均正答数や平均正答率などの数値の公表は行わない。
- ・ 各学校は、開かれた学校づくりのため、学校運営委員会や学校関係者評価委員へ自校の調査結果について情報提供する。
- ・ 教育委員会は、区全体の状況や課題等についてまとめた報告書を作成し、校長会や各種研修会などで活用し、各学校が指導方法の改善・充実に生かせるよう指導する。
- ・ 各学校は、区や都の学力調査結果と併せて、児童・生徒や自校の課題等を把握し、授業改善の方策や次年度の教育課程の編成に生かす。